

独立行政法人日本学術振興会契約監視委員会（第16回） 議事概要

1. 日 時：平成29年4月18日（火） 16：00～17：30
2. 場 所：独立行政法人日本学術振興会 11階「特別会議室」
3. 出席者：西川委員長、京藤委員、小島委員、清水委員、溝口委員
4. 事務局：樋口総務企画部長、梶原会計課長、佐藤総務企画部企画官、梅津監査・評価室長 他

5. 議 事

- (1) 契約監視委員会（第15回）議事概要について
- (2) 平成28年度契約の事後点検について
- (3) 平成28年度調達等合理化計画の自己評価の点検について

6. 主な議事概要

- (1) 契約監視委員会（第15回）議事概要について
事務局より資料1について説明があった。
- (2) 平成28年度契約の事後点検について
事務局より資料2-1、2-2及び2-3について説明があり、資料2-2の一者応札になった案件については、それぞれの原因が述べられた。
委員からは、予定価格の作成に際して積算方法を注意するようにとの意見があった。
また、著作権の関係上随意契約が続いているシステムについては、外部有識者を活用するなどして引き続き長期的な改善策を検討するようにとの意見があった。
また、事務局より資料3について説明があり、2年連続で一者応札となった事案について、結果的に3年連続で一者応札となった経緯と今後の措置が述べられた。
- (3) 平成28年度調達等合理化計画の自己評価の点検について
事務局より資料4について説明があり、委員会より以下のとおり評価が付与された。
 - 一者応札・応募改善に係る取り組み：自己評価B 委員会B
 - 契約方法等の見直しによる経費節減の推進：自己評価B 委員会A
 - 随意契約に関する内部統制の確立：自己評価B 委員会B
 - 不祥事の発生の未然防止・再発防止のための取組：自己評価B 委員会B
 - 適切な予定価格の設定について：自己評価B 委員会B

以上